

群会議の話題

東京土建一般労働組合
 港支部
 〒105-0014 港区芝2 30 7
 TEL 03(3451)6673
 FAX 03(3451)6643

仲間の要求実現にむけ継続した秋の大運動に取り組めます

憲法改正より「くらし・仕事」を優先に! 消費税減税の声が多数派へ

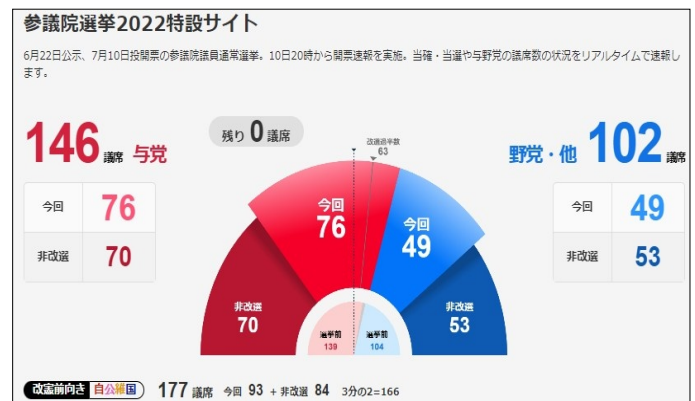
安倍晋三元首相が参議院選挙投票日の直前の7月8日、奈良市で街頭演説中に銃弾に倒れ亡くなりました。民主主義社会において政治家の命を卑劣な暴力で奪ったことに対し、すべての政党が政治的立場の違いを越えて、暴挙を糾弾し暴力を許さない声を上げることが大変重要です。

7月10日投開票された参議院選挙の結果は、自民党が125議席の過半数の63を単独で確保して大勝しました。憲法改正に前向きな「改憲勢力」は非改選とあわせ、国会発議に必要な3分の2を維持しました。

東京選挙区の結果では、6議席を争う中で、与野党が議席を分け合う結果となりました。全国では与党が大きく議席を伸ばす中で、1000万人以上の有権者を抱え、無党派層も多い都市部としては、全国でも3位の高順位の投票率となりました。首都東京では、物価高騰の影響を大きく受け、政府与党の政策に不満を持つ都民が、野党に期待した結果が表れています。

参院選挙直前の世論調査では多くの国民が求めていたのは、1位が景気・雇用対策(30.2%)、2位が年金・介護・医療(15.7%)、3位が子育て・少子化対策です。改憲への期待はわずか4.7%にとどまります。また、岸田政権のもとでの改憲に賛成36%、反対38%と(朝日新聞)反対が賛成を上回っています。今回の選挙の結果では、多くの国民が改憲を望んでいるわけではないことが世論調査でも示されています。

今なすべき課題は、コロナ禍へのさらなる対策と物価高騰による仕事とくらしへの不安を一日でも早く取り除く施策が求められています。組合としては、引き続き仲間のおかれた現状の聞き取りをすすめます。これから迎える秋の大運動においても仲間の声を実現させる運動を前進させます。



参院選挙東京選挙区 (改選数6)の得票比較 ※丸数字は当選順

政党	氏名	得票
① 自民	朝日健太郎	92万2793
② 公明	竹谷とし子	74万2968
⑤ 自民	生稲晃子	61万9792
合計		228万5553
得票率		36.3%

VS

政党	氏名	得票
③ 共産	山添拓	68万5224
④ 立民	蓮舫	67万0339
⑥ れいわ	山本太郎	56万5925
+		
立民	松尾明弘	37万2064
社民	服部良一	5万9365
合計		235万2917
得票率		37.4%

インボイス制度導入阻止! 相談会を実施します!

港支部では、粘り強くインボイス制度の個別相談日(WEB 併用)を設定して相談活動に取り組みます。設定された個別相談日の都合が悪い場合は、遠慮なく港支部までお声を掛けてください。

制度説明をすすめるとともに、外注先や未加入事業者に対しても相談対応しています！

インボイス制度個別相談日 予約制となります。ご都合がつかない場合には支部までご相談ください

[日時] 9月16日(金) 午後1時~午後5時 と 午後6時~午後8時

[会場] 東京土建みなと会館2階 [定員] 3人(相談は1人あたり最大2時間)

[内容] インボイス制度導入後の個別具体的な対応について [必要なもの] 確定申告書3年分

秋の組織拡大月間 いよいよ始まる

コロナ禍3年目も仲間の悩みに寄り添い 8月24日から10月末までに45人の仲間を増やそう

第7波による感染拡大が止まりません。連日、過去最多の感染者数が報道される中、コロナ禍3年目の秋の拡大月間を迎えます。国民への行動規制をかけない、経済活動を止めない判断をした政府は、新たなコロナ支援を打ちだす気配はありません。この間の原油価格・食料品価格の高騰や、円安に拍車がかかり私たちの実質収入は、大きく減少しています。参院選挙前の世論調査でも「景気・雇用」、「年金・社会保障」、「物価高騰対策」が大きな要求であり、重視して欲しい政策としていますが岸田政権の思惑は別の所にあり、国民の要求と大きく乖離しています。

私たち東京土建は、建設労働組合として、「雇用と中小零細企業の経営を守る、賃金引上げ・受注単価の見直しや景気対策の創設・拡充、2024年4月に迫る働き方改革への対応など」の多くの要求を仲間からくみ上げ、要求実現にむけて、新たな仲間を増やす拡大運動と建設アクションを結びつけ、「運動する組織」「たたく組織」作りへの奮闘を重ねていきます。

コロナ危機・経済不安の今こそ仲間の仕事とくらしに対する窮状をしっかりと把握し、困難な時こそ建設労働組合の存在と力を示し、建設従事者の仕事と賃金、そして生活保障を要求の中心にすえて仲間増やしと要求実現を車の両輪で追求し奮闘していきます。

港支部の秋の組織拡大月間は、第68回定期大会の確認に基づき、基本目標は2022年1月現勢(1264人)比3.5%(45人)を月間目標とします。目標達成にむけて2か月間のご協力の程よろしくお願いいたします。

東京都予算要求ハガキ行動始まる

「全員で」できる運動！

ハガキ要請は「ひとり1シート」記入をお願いします！！

6月から開始した厚生労働省へのハガキ要請の運動は、8月8日現在956枚を集約し、回収率は75.9%となりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

8月から9月にかけては、東京都予算要求はがき行動を開始します。ハガキ(1人が1シート4枚記入)をシート枚数で組合員数の100%、ハガキ枚数で400%を全都の目標として取り組まれます。

東京都はコロナ対策による支出増に加え、国保組合に対する補助金確保は喫緊の課題です。「組織拡大をすすめるうえでの国保業務拡充」「社会保障制度拡充」の視点から土建国保に加入していない

仲間にもご協力をお願いします。8月22日(月)までに文例を参照して1シート4枚のはがきに要求文等をご記入ください。ご協力をお願い致します。

コロナ対策による「財政状況悪化」を理由とする、建設国保への補助金削減を許さないためにも、「全員でできる運動」として、はがき要請行動の更なる運動の強化を進めます。支部目標は、昨年到達の1198枚(96.2%)を上回る到達を目指します。

今月の 請願署名 のお願い

いずれも8月22日までに支部事務所へご提出ください

消費税率5%への引き下げを求める請願署名

あらためて、請願趣旨など若干の変更を加えた新しい署名用紙を活用して2023年3月までに組織人員の2倍を目標に取り組みを継続し目標を追究していきます。

新生存権裁判 東京訴訟「公正な審理を求める要請署名」

国が生活保護基準額を2013年から引き下げたのは、憲法25条に反するとして、減額決定の取り消しを求めた訴訟について、5月25日に熊本市、6月24日に東京都で共に切り下げを違法だと認める判決が出されました。今回の署名は、東京地裁の第二陣の訴訟に向けて、生存権に基づく「健康で文化的な最低基準の生活」水準を守り、生活保護基準切り下げに対する公正な審理を求めて取り組みます。

ふるさとを返せ津島原発訴訟公正判決署名

福島県浪江町津島地区は福島第一原発事故による高濃度の放射能汚染のため帰還困難区域に指定され既に12年が経過しています。住人は、原発事故により生活基盤を根こそぎ奪い取られて避難生活を強いられています。この訴訟は住民の半数に及ぶ原告団により「ふるさとを返せ」と原状回復を求めて訴えていましたが、福島地裁の判決は原状回復が認められない判決だったため仙台高裁に控訴しています。

東京都の水源地「檜原村」産業廃棄物焼却場を建設しないでください!!署名

現在、檜原村では産廃焼却場の建設計画が進められています。檜原村は多摩川の支流「秋川」の上流に位置し、秋川渓谷と緑の山々に囲まれた静かな村です。このような地区に、巨大な煙突を備えた焼却施設を建設する計画です。有害物質を含んだ雨水が南秋川から多摩川に流れ込み、東京都全体を流れていきます。檜原村の森や川が汚れることは、都民の環境資源・観光資源が損なわれることとなります。村議会も6月に全会一致で建設反対を決議しました。村民の意向を無視したこの計画を止められるのは、今しかありません。反対署名に協力をお願いします。

補償基金に建材企業の参加を求める国会請願署名

3月～5月にかけて「建材企業が参加する補償基金制度の創設」と「全ての建設アスベスト被害者の救済」を求める請願署名に取り組みました。5月25日時点で59筆を集約し提出していますが、秋の臨時国会にむけて期間を延長して取り組みをおこうことにしました。再度署名へのご協力を呼びかけます。

当面の集会や宣伝行動、学習会にご協力ください!

コロナ対策により行動提起変更もありますので、急な対応になることをご容赦ください。高齢者・基礎疾患患者・熱や体調不良がある方の参加は控えてください。各自慎重にご判断いただき、マスク着用など予防対策の徹底をお願いします。

- | |
|--|
| (1) 港原水協・宣伝行動 |
| [日時] 8月12日(金) 午後6時 [場所] JR 田町駅 芝浦口 [参加要請] 支部10人(2号動員) |
| (2) 総がかり19日行動 |
| [日時] 8月19日(金) 午後6時30分 [場所] 衆議院第2議員会館付近 [参加要請] 支部3人(2号動員) |
| (3) 東京2陣 第5回期日行動 |
| [日時] 8月23日(火) 午後12時30分 [場所] 東京地裁前 [参加要請] 支部3人(1号動員) |
| (4) 清水建設 虎ノ門・麻布台プロジェクト現場宣伝 |
| [日時] 8月26日(金) [集合場所] 港区立麻布小学校正門わき [参加要請] 支部2人(1号動員) |
| (5) 港原水協・学習会 |
| [日時] 8月26日(金) 午後6時30分～1時間 [会場] 東京土建みなと会館 交通費1000円 |
| (6) 港原水協・宣伝行動 |
| [日時] 9月9日(金) 午後6時 [場所] JR 田町駅 芝浦口 [参加要請] 支部10人(2号動員) |
| (7) 東京社保協・中央社保協「社会保障拡充策宣伝」 |
| [日時] 9月14日(水) 正午 [場所] 巣鴨駅前 [参加要請] 支部5人(1号動員) |
| (8) 改憲発議と軍拡やめろ! 福島原発をわすれない9.19大集会 |
| [日時] 9月19日(月) 午後1時30分 [場所] 代々木公園 [参加要請] 支部5人(1号動員) |

2022年8月			2022年9月			2022年10月		
1	月	拡大中執	1	木	中執 秋の月間活動者会議	1	土	
2	火		2	金		2	日	
3	水		3	土		3	月	中執
4	木		4	日		4	火	
5	金	常任執行委員会	5	月	常任執行委員会	5	水	常任執行委員会
6	土		6	火		6	木	単組分会代表者会議
7	日		7	水	執行委員会	7	金	執行委員会
8	月	執行委員会	8	木	区労連執行委員会	8	土	区民まつり
9	火		9	金		9	日	区民まつり
10	水		10	土		10	月	
11	木		11	日	日曜行動	11	火	
12	金	みなと分会執行委員会	12	月		12	水	みなと分会執行委員会
13	土		13	火	みなと分会執行委員会 福寿会役員会	13	木	大手企業交渉
14	日		14	水		14	金	大手企業交渉
15	月	支部一斉夏季休業	15	木	書記長会議	15	土	
16	火	支部一斉夏季休業	16	金	シニア群会議	16	日	
17	水	支部一斉夏季休業	17	土		17	月	シニア群会議
18	木	シニア群会議	18	日		18	火	主任書記会議AM
19	金		19	月		19	水	区労連執行委員会 総連大会
20	土		20	火	記帳カフェ	20	木	みなと分会財政部会 総連大会
21	日		21	水	みなと分会財政部会 区労連執行委員会	21	金	分会長書記長会議 総連大会
22	月	主任書記会議 全書記決起集会	22	木	分会長書記長会議 主任書記会議	22	土	
23	火	分会長書記長会議	23	金		23	日	
24	水	登録日 区労連執行委員会	24	土		24	月	
25	木		25	日	大島健診	25	火	
26	金		26	月	大島戻り	26	水	区労連執行委員会
27	土		27	火		27	木	
28	日		28	水		28	金	
29	月		29	木	T.Y.ハーバー交流会 (中間決起集会)	29	土	港区労連定期大会
30	火	記帳カフェ 書記局会議	30	金	書記局会議	30	日	
31	水					31	月	書記局会議
2022年8月			2022年9月			2022年10月		

8月15日(月)～17日(水)の3日間、港支部一斉夏季休業のため事務所を閉めさせていただきます。
二重線で囲われた日程は港支部秋の拡大月間の統一行動日になります。